

(1) 学校行事について

授業時間確保や、生徒の負担軽減等様々な問題を抱えているが、どの行事が本当に必要なのかを見極めることが大切である。

高等部の生徒のコメントには「年間行事は生徒も考えるので先生も考えて欲しい」というメッセージが含まれているので、幼児児童生徒や保護者の意見を大切にして考えていく必要がある。

○今年度より体育祭を学部行事として行い、規模の縮小化を図った。次年度以降は31年度の様子を踏まえて検討していくということだったが、現在の幼小学部のみで行う運動会を今後どうしていくべきかをさらに検討することが必要である。

(2) 施設に関して

エアコン・トイレ改善には多くの意見が寄せられている。

○幼児児童生徒の学習環境を整え、健康面を配慮して対策を講じなければならない。教室にエアコンがない状態を早急に解決することが第一優先である。

(3) 交流及び共同学習について

幼児児童生徒は、少人数で過ごしていることが多いため居住地校交流や同世代の生徒との交流などで多くの刺激を受ける。このような体験を頻繁に行って欲しいという思いが強い。

○年間を通して定期的に交流する機会を増やし、多くの仲間を作ることで生きる力や人間力を身に付けさせたい。